

平成 29 年度 第 5 回 東区自治協議会 会議概要

開催日時	平成 29 年 8 月 31 日 (木) 午後 3 時から午後 4 時 5 分
会場	東区プラザ ホール
出席者	<p>【委員】</p> <p>國兼委員、作左部委員、渡辺（順）委員、桑原委員、長谷川委員、吉田委員、佐藤（清）委員、三島委員、菊谷委員、月岡委員、野村委員、安藤委員、江川委員、大澤委員、小野委員、川上委員、木村委員、後藤委員、田村委員、佐藤（恵）委員、田中委員、近委員、渡辺（芳）委員、大江委員、高橋委員、中川委員、山田（久）委員、井上委員、山田（修）委員</p> <p>以上 29 名</p> <p>【事務局】</p> <p>（東区）齋藤区長、夏目副区長（総務課長）、清水地域課長、古寺区民生活課長、渡辺健康福祉課長、萩野保護課長、玉木建設課長、青木石山出張所長、鷺尾中地区公民館長、浦澤東消防署長、村山地域課長補佐、吉原教育支援センター所長、地域課職員</p>
1. 開会	<p>（区長）</p> <p>皆さま、こんにちは。第 5 回東区自治協議会を開催させていただきます。お時間をお借りしまして、報告をさせていただきます。</p> <p>8 月 26 日、27 日の二日間に渡りまして、東区歴史浪漫フェスティバルを東区プラザ、そして、エントランスホール等で開催をさせていただきました。東区市民劇団の牡丹山諏訪神社古墳を題材とした演劇を 3 公演開かせていただきました。おかげさまで、ほぼ満席となり、大変好評でございます。東山の下小学校の子どもたちも出演して、元気な演技を見せてくださいました。全部で 631 人の観客の方においでいただきました。その他にも、歴史講座とか円筒埴輪づくり、また、子どもたちの勾玉発掘ゲームと、ぬり絵コーナー等、それから、物販もございました。</p> <p>今回、新潟市が健康寿命延伸ということで取り組んでおりますことから、健康づくりを啓発するコーナーも併設いたしまして、血管年齢の分かる簡易検査をさせていただき、一日に必要な野菜 350 グラムはどのぐらいか測って当てるゲームとか、様々な啓発活動もさせていただきます。こちら全部で 140 人ほど。普段はいらっしやらないお子さんを連れて若い方ですとか、たくさんの方に PR することができました。</p> <p>自治協委員の皆さまもご協力をいただいたり、演劇を見にきていただきまして、本当にありがとうございました。全体で延べ約 1,200 人の動員となりました。</p> <p>そして、28 日には、新聞等にも大きく報道されておりますように、東警察署の落成式が無事に執り行われました。山岸県警本部長さんから、「区役所に向かい合う恵まれた立地で、これまで以上に、警察、行政、地域が一体となった活動ができます。市民が安心して暮らせる安全な地域社会の実現に向け、信頼に応える警察活動を展開していきます。」という大変力強いご挨拶をいただいたところでございます。</p> <p>9 月 1 日は開署式となり、9 月 6 日には新潟東地区防犯協会の設立総会がございます。東警察署がいよいよ開署するということで、警察署、東区役所、地域が一体となって、東区の</p>

安心安全が向上するものと期待しているところでございます。

東区の現況等についてご報告をさせていただきました。

本日も、最後までよろしくどうぞお願い申し上げます。

(地域課長補佐)

議事に入ります前に、事務局から報告及び確認をさせていただきます。

本日は、和田委員から欠席のご連絡をいただいておりますが、出席者数が「新潟市区自治協議会条例第9条第2項」の規定に達しておりますので、本会議は成立しております。

当会議の議事内容は、市のホームページ上にて公開することになっており、「会議概要」作成のため、録音をさせていただきます。また、報道関係者から取材の申し出があった場合は、許可してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ここで、資料の確認をいたします。本日の資料は、「次第」「資料1」から「資料5」「参考資料」です。そのうち、本日お配りした資料は、「次第」「資料4 東区自治協議会委員の辞任及び後任の推薦について」「資料5 平成30年度東区特色ある区づくり予算(区役所企画事業)自治協議会委員からの提案(要旨)について」「参考資料 東区自治協議会だより 第10号」「参考資料 平成29年度中学校体育大会、北信越大会並びに全国大会への進出校(チーム・個人)(東区内中学校関係)」「参考資料 미래の東区のすがた」「参考資料 東区歴史浪漫めぐり(チラシ)」

また、別途配布依頼のありました「南区自治協議会だより」につきまして、委員の皆さまにのみ配布いたしましたので、ご確認ください。

資料に不足がございましたらお知らせください。

それでは、後藤会長より議事進行をお願いいたします。

(後藤会長)

それでは、議事を進行したいと思います。

はじめに、自治協議会関連事項(1)「各部会報告」です。各部会の会議概要録は事前に送付してありますので、各部会長は、概要録に補足することなどがあれば、説明をお願いします。

それでは、市民協働部門の第1部会の概要録について、補足がありましたらお願いします。

(長谷川委員)

8月9日におこないました第1部会の会議報告をさせていただきます。

会議の開催概要につきましては、そこに記載のとおりでございます。

審議内容は、平成29年度区自治協議会提案事業「発災時の地域防災体制支援事業」について、7月28日に開催したワークショップの振り返りをおこないました。良かった点、改善すべき点は、資料に記載のとおりでございます。改善すべき点については、これから改善していきたいと思っております。

2. 自治協議
会関連事項
(1) 各部会
報告

「今後の情報伝達訓練に向けて」については、今後のスケジュール、内容の意見交換をおこないました。主な意見については、そこに記載のとおりでございます。

大きなテーマの2つ目としまして、平成29年度東区自治協議会委員研修会の報告書の内容を踏まえまして、今後の事業に活かしていく点など意見交換をいたしました。

(後藤会長)

ただいまの報告に対して、ご質問、又はご意見のある方はいらっしゃいますでしょうか。次に、福祉・教育・文化部門の第2部会から報告をお願いします。

(佐藤(恵)委員)

8月8日に第2部会をおこないまして、審議内容は記載のとおりであります。

8月21日に東区めぐり子どもバスツアーをおこないました。そのときのアンケートが別紙に記載されています。

参加者が、男女合わせて39名。男女比は、ほぼ半分になりました。また、アンケートの結果を見ますと、嬉しいことに、37名の方が楽しかったと答えてくれました。裏面になりますけれど、「次は参加したくない」という方が1人だけおまして、理由を見ると「暑かったから」確かに暑かったので、これは子どもならではの感覚ですね。それでも、他の子たちには楽しんでいただけたかなと思います。

「おもしろかった場所はどこですか」という質問には、航空自衛隊新潟分屯基地との答えが多くありました。これは、自衛隊の飛行機に乗せてもらったりして、日頃できないことが、子どもたちに良い体験になったのだと思います。

すごく活発な子もいまして、色々な質問をしたりして、その答えを他の子たちも目を輝かせながら聞いていました。

大人の私たちも、子どもたちを見るのは、目が離せなく大変だったのですが、子どもたちが楽しんでいるのを見ていると、暑さも忘れてしまい、私たちも良い経験をしました。

(後藤会長)

ただいまの報告に対して、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。次に、産業・環境部門の第3部会の報告をお願いいたします。

(國兼委員)

開催概要は、平成29年8月10日、会議室Bで午前10時から12時まで開催いたしました。

審議内容は、平成29年度東区自治協議会委員研修会につきまして、事務局からの説明後、委員で記載内容の確認をおこないました。

次に、東区産業史発掘事業についてですが、事務局より事業の進め方について説明があり、その後、協議をおこない、次のとおり、決定させていただきました。

東区の産業の魅力について、映像化してDVD等を作成する。また、作成したDVD等は、小学校やコミ協等に配布する。

小学校高学年から中学生を主な対象とした分かりやすい映像を作成する。

<p>(2) 広報紙 編集部会報 告</p>	<p>第3部会の委員が、自ら企業に聴き取りをするなど作成に携わること。 また、事業を進めるにあたって、来月の7日に新潟原動機株式会社と北越紀州製紙株式会社の工場を見学することに決定いたしました。</p> <p>皆さまにもお配りして、参加の希望を取っておりますが、まだ提出されていないようでしたら、この会議が終わりましたら、事務局まで提出していただきたいと思います。</p> <p>次の、東区の公共交通の研究でございますが、区バスの紫竹・江南ルートアンケート調査の実施について説明がありまして、内容の確認をおこないました。また、事務局が区バスの利用状況の説明後、事業内容の協議をおこないました。</p> <p>今回の会議は、9月7日(木)の工場見学を実施した後、午後3時15分から開催いたします。</p> <p>(後藤会長) ただいまの報告に対して、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。 続いて、(2) 広報紙編集部会報告です。中川部会長からご報告をお願いします。</p> <p>(中川委員) 第3回目の自治協議会広報紙部会を8月2日に開催いたしました。</p> <p>審議内容としては、第10号の広報紙の発行について、初校の確認を編集委員でおこないました。大きな変更はございませんでしたので、次回の部会で最終確認を行うことにしました。</p> <p>次に、資料2-2になりますが、皆さんのお手元に、自治協議会だより第10号をお配りしていると思いますが、この最終確認を行い、細かなところで変更点もございましたが、大きく変わったところはございませんでした。</p> <p>ひと工夫、ふた工夫しながら、作り上げたものであります。自信を持って発行できると思っております。</p> <p>10号の編集の振り返りでございますが、編集部会の委員は、初めて携わる方が多くおありまして、その分、色々な意見が出まして、それを取りまとめて、次の第11号に活かして作成をしていこうという話でございました。</p> <p>なるべく分かりやすく、工夫したつもりではありますけれども、まだまだ足りない点はあると思いますし、もっと工夫できるところもあるのだろうと皆さんお考えのようです。</p> <p>今回の第11号の発行でございますが、12月17日の予定になっております。</p> <p>編集については、9月28日の部会で掲載の内容について検討をして、レイアウトを決定する予定でございます。それが決まりますと、皆さんにも、ご挨拶であるとか、様々な原稿を依頼するかと思いますが、その際は、快くお引き受けくださいますようお願いいたします。</p>
<p>(3) 区自治 協議会会長 会議報告</p>	<p>(後藤会長) ただいまの報告に対して、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。 次に、(3) 区自治協議会会長会議報告です。私から報告いたします。 8月9日に開催された会長会議の議事内容について報告いたします。 会議では、「区自治協議会全体委員研修会」について振り返りをおこない、「区自治協議会</p>

のあり方」について協議しました。まず、「平成 29 年度 新潟市区自治協議会委員研修会の記録」という資料をご覧ください。

7月6日に開催された区自治協議会の全体委員研修会の内容やアンケートの結果をまとめたもので、委員の皆さまにのみ配付となります。

「区自治協議会の活性化について」というテーマで意見交換した内容については、7月28日に開催された「第1回 区自治協議会のあり方検討委員会」で活用されたとのことです。

次に、資料3をご覧ください。第1回の区自治協議会のあり方検討委員会が出された主な意見を、「役割」「委員」「運営方法」と大きく3つに分けて整理されております。会長会議でも、この資料を参考に意見交換しましたが、課題として自治協の認知度が低い、役割や権限がはっきりしていない、行政側は、既に決まってしまうことしか報告してこない、意見を求められても専門的知識がないとなかなか答えられないといった意見がありました。

本日は、区自治協議会のあり方について、現役の委員である皆さまから、ご意見をいただきたいと思います。なお、出された意見につきましては、10月13日に開催されます次の会長会議で報告させていただきます。

では、区自治協議会のあり方について、ご意見をお持ちの方は出していただけたらと思います。

(山田(修)委員)

研修会についてですが、私は初めて参加させていただきました。東区以外の委員の皆さんから、研修会の持ち方について、去年と違うやり方で実施してはという声が多くあり、この東区の委員の中で、何を改善すればいいのか、何が課題なのかを明確にして、会長会議等で発言していかないと改善されないのではないかと考えています。

それで、市民協働課さんに、どう課題を集約して、具体的に改善していくのか、原案方式で示していただき、また区に戻してもらわないと、来年開催したら、去年と同じということでは良くないと思っています。

東区の中で、何をどうして欲しいのかを協議する時間があると良いと思いますし、担当課についても、どういう形で改善をおこなっていくのか。いつまでに原案を作って、何を改善したのかを説明しながら、進めていっていただきたいと思っています。

(渡辺(芳)委員)

今、コミ協との関わり、連携という話がよく出ていて、委員もコミ協から選出されている方がたくさんいらっしゃるのですが、東区のコミ協は、全ての地域で活動されているのでしょうか。

他の区で、活動を停止しているところもあるという話をお聞きしたのですが、そういうことはないのでしょうか。

自治協議会と地域とのつながりは、各団体から出ている方よりも、コミ協の代表で出て来られている皆さんの方が、絶対的に強いと思うのです。そこで、色々な意見が集まって、ここに持って来たり、持って帰ったりして、意見交換ができると思うのですが、地域でまとまって連合として活動していて、コミ協として活動していないところがあるとお聞きしまし

た。市長の肝いりで始まったコミ協が、これだけ年数を経て、各地域で活躍されているのだから、活動していないとなると、せっかくの自治協議会も、少し足りない部分が出てくるのではないかと思い、東区では全ての地域でコミ協は機能されていて、活躍されているのかをお聞かせください。

(地域課長)

東区では、12のコミ協がありまして、東区内の全てを網羅していきまして、全てのコミ協が、しっかり活動していただいています。12のコミ協から、代表の方1名がこの自治協に参加していただいていますので、ここの場で話し合われたこと、説明された内容は、各コミ協に持ち帰って、話をするという流れになっております。

(井上委員)

「役割の明確化」の下から3行目に、自治協の役割を市民が理解していないので、認知不足になるとありますが、自治協だよりも来週に発行されるのですけれども、うちの町内でもなかなか自治協に対する認識があるかどうかということで、これは工夫が必要かと思っています。

その次に、「役割」の「自治協の周知」という項目の最後に、「枠ではなく、自治協に魂を入れることが重要では」ということと、「委員」の「委員の能力向上」という項目に「ニーズを実現する手法を、自治協委員も訓練が必要では」という項目がありました。これについては、具体的な話を教えていただきたいと思っています。

それと、4月に新しく自治協委員になる方へのオリエンテーションがあるのですが、もう少し具体的に、長い時間を掛けて、少し工夫をして、こういったあり方とか、色々な具体例も示しながらやっていただければ、また変わってくるのかなと思います。

(安藤委員)

私は食生活改善推進委員の団体の一員として、この会議に出させていただいているのですけれども、この会議であったことを、全て団体に報告することは出来ていません。

団体では、年に4回しか役員会がありません。この自治協議会の会議が月1回、部会が1回あり、それを全部報告しなければいけないのかも知れないのですけれども、なかなか難しい部分と、私自身も内容を理解できていることと、理解できないことがあるのです。

そこで、東区だよりに自治協議会の開催概要が載っているのですが、団体への報告は、その概要程度かと思っていますが、団体への報告は難しいと感じています。

(田中委員)

第1回区自治協議会のあり方検討委員会ということで、初めてこのような会が持たれたと思うのですが、継続ありきで、もっと良くするにはどうするかという検討なのか、それとも、自治協議会を無くしてしまうことも視野に入れたものなのか、こういった目的の会議だったのかと思ひまして、教えていただきたいと思ひます。

(地域課長)

自治協議会が発足して10年が経ちまして、来年度以降に向けて、こういった形で進めていくべきかを検討するため、このあり方検討委員会を市民協働課で設置して、皆さんに意見を聞いています。メンバーは、前々回の自治協議会で報告がありましたが、これまでの区自治協議会の会長経験者の方と、学識経験者の方、公募委員の方で構成されています。

今後、存続していくかも含めて、このあり方検討委員会の中で、今後どうしていくかを話し合っております。

(田中委員)

予算の実施で、500万円のお金ありきという話が出ていまして、市の財政も大変だというのを聞いていますので、どうかしないといけないかと思えます。また、ニーズを吸い上げる等の話もあったりしていますので、必要などころに使わなくてはと思います。

あと、縦割りを調整するとも書いていますので、他に必要などころもあると思いますので、うまく機能させて、調整できたら良いと思います。

(後藤会長)

その他にございますか。

では、任期の長い方にご意見をお伺いしたいと思います。作左部委員、何か意見はございますか。

(作左部委員)

私は、もう5年目なのですけれども、意見が出にくいということがあります。会議の持ち方そのものよりも、雰囲気と言いますか、フランクな意見も出るように改善していかないと、コミ協全体の発展も無いのではないかと思います。

みんなが大いに意見を出し合って、意見が出にくいところを改善していけたら良いと感じております。

(吉田委員)

作左部委員と私だけが3期目でございますので、このテーマをいただいた時に、私なりに少し考えてみました。

今、行政の流れとしては、本庁よりも、徐々に区に分権と言いますか、そのように少しずつ移行する方向になっている感じは持ちますし、自治協議会を作ったということが、区ごとに特色のある行政を、住民の意見を取り入れてやっていくという趣旨だと思いますので、そういう意味では、この自治協議会というのは、かなり重要なものだと、私は認識しております。

なかなか意見が出にくいことは、以前から言われていることで、色々と工夫されていると思います。私が、委員を始めた頃は、役所の方々は横に固まって、委員がコの字型になっていました。今年度は、みんなで円卓を囲むようにやっていて、少し柔らかい雰囲気づくりとか、工夫していただいているのですけれども、もっと活発な意見が出しやすい雰囲気を作るために、どうするかとなると、部会では色々な意見が出ていると思うのです。確実なのは、人数が少なくなって近くなれば、色々な話が気楽に出てきます。今、30人ぐらいが基本に

なっていますけれど、話しやすい雰囲気をつくるために、委員の数を減らすのも1つの方法かなと思っています。例えば、東区にコミ協が12ありまして、コミ協からの選出委員の任期は前回から再々任までになりましたけれど、その前は再任まででした。そうしますと、当初は各コミ協の会長が出ていたと思うのですが、任期が終わりますと、次は副会長、またその次の人となっていきます。コミ協では、コミ協連絡会という各コミ協会長が集まる場がありますので、コミ協からの情報は、そこからある程度出てくるので、コミ協からの選出委員を半分にするとか、少し精査して、人数を減らすのも1つの方法かと思います。

この自治協の役割というものを考えますと、一つに提案事業を実施すること。この提案事業に皆さんが一番頭を使っているのではないかと思うのですが、年間500万円の予算をもらって、各部会を中心に事業を実施する訳です。その他に、審議機関というもう一つ大きな役割があるのですが、行政に対しての素人だと意見が出にくい面がありますから、結果として、報告を聞いて終わってしまうという形になってしまうのではないかと思います。

そういう本来の役割を考えますと、私も5年目になりましたけれど、もう少し勉強しなければ駄目だったのかなと思っていますし、色々な立場で行政に対しての意見が言えるようになれば理想的なのですが、よほど勉強しないとできません。

また、コミ協もそうなのですが、各団体から選ばれた人には、自分はそこまで意欲がないが、組織から言われて出てきたという人も、いないとは限らないですね。そうしますと、毎月の定例会をこなしているところで精いっぱいになることもあると思いますので、もう少し人数を絞って、その代わりに、もっと勉強して色々な提言ができるようなところまで持っていける工夫を考えていただければ良いかと思います。

また、専門的な意見も出るようになれば、今は無報酬で、費用弁償のみですが、それなりの期待をされるのであれば、報酬も検討していただける方向で良いかと思います。

(國兼委員)

この東区の区づくりのための自治協に、区づくりするためのコミ協の代表として2期目の参加をさせていただいております。ここに集まった人間の中で、意見が出るかは議事の進め方もあるのでしょうか、本会議で意見が出せなかったら、各部会で意見を出して、その部会で出た意見を吸い上げて、本会議で報告する。本会議で意見が活発に出れば一番良いのですが、やはり出にくいということになるのであれば、3つの部会の中で、色々な意見を出して、それをまとめて東区の区づくりをする。どれがいいかは分からないところもありますが、そういう意見交換の方法もあるということで、もっと部会での意見出し合いをやっていったらどうかという考えです。

(渡辺(順)委員)

報告というのは、どのような場合でも大事だと思うのです。この自治協議会の内容を報告してこそ、コミ協と通じるのではないかと思います。

報告は全てさせていただいているのですが、下山の代表から報告の場として、コミ協、それから偶数月に自治連で発表させていただいております。

それと、せっかく予算500万円という計上がありますので、地域に戻りまして、コミ協の意見を聞くというのが大事じゃないかと考えてまして、自分の中で抱え込んでしまうと、

予算に対して何をしたらいいのか分からなくなってしまうので、コミ協に諮っております。

まだ意見は出ていないのですけれども、コミ協全体でお話すれば、良い意見が出てくるのではないかなと考えております。

その他に、先ほどお話があったように広報紙の区だよりがあります。その中に自治協の報告事項が書いてあるのですけれども、もう少し肉付けをしたら良いのではないかと考えております。こういうものがありました、こうでしただけでは、少しもったいないと考えております。

(長谷川委員)

吉田委員の意見を聞いて、確かに意見が出るのは、ある程度人数が少ない方が出るというのはわかりますけれども、ここで決めたことを実際に色々やろうとすると、コミ協にお願いして、実働部隊として動いていただくことがあります。そうすると、コミ協同士はコミ協連絡会で色々できると思うのですが、この自治協とコミ協の会長との間の調整が、うまくいくように考えていく必要があるかと思いました。

(三島委員)

お手元の自治協議会だよりの第10号をご覧くださいと思います。

区長からご挨拶をいただいているのですけれども、区民と区役所の協働の要として発足したと書いてあります。本当に協働になっているのかどうかを考えますと、私たちは役所のように、色々な情報もない、人材もない。その中で本当の協働とするためにはどうすればいいのかが悩ましいです。

もう一つは、この自治協議会があることによって、区役所の職員の仕事の邪魔とは言わないまでも、助けとなっているのかどうか。この辺も少し考えなければならぬかなと私は思います。

(佐藤(恵)委員)

区だよりに記載されている、「開催されました」というのを、もう少し大きくしていただいて、協議内容をしっかり書いていただければ、区だよりは、目を通してくださる方が多いので、自治協というのを理解していただけるのではないかと思います。

(地域課長)

一つ訂正をさせていただきます。あり方検討委員会の説明で、来年度に向けてと話をしたのですが、正しくは、次回の改選期に向けてでした。皆さんの任期が、あと1年半ありますので、その時期に合わせて検討していくということです。

(田中委員)

この任期の終わった時にということなので、少し意見なのですけれども、コミ協の方は、本当に一生懸命活動されてまして、地域のこと、地域課題は一番ご存じだと思います。そういった理由で、コミ協の会長さん、又は、それに準ずる方が、この自治協に入るとするのは、当然必要なことだと思います。

また、地域と学校のパートナーシップで、行政と学校現場の声は少し違うのです。そういった意味で、学校関係者の声も拾いたい。しかし、学校関係者が委員に入るとなると負担になるので、例えば、吉田委員から話があったように、少し人数を減らして動きやすいようにして、これは自治協の委員の方が大変になると思うのですが、PTAの人たち、又は学校関係者の方と懇談会をすとか、この会議とは別に関係者に集まってもらって懇談会を開いて、そこでニーズを引き出していく形も良いのではないかと思います。そうすれば、コミ協選出以外の人数を減らしていけるのかなという意見でございました。

(後藤会長)

その他にご意見はございますか。

私も3年目ですので、一言だけ言わせていただきます。

私も3年目に入って、自治協のやっていることが少し見えてきました。

自治協でやっていることが分かるようになるのは、どうしても少し時間が掛かってしまうのではないかと思いますし、公的な場で発言をするというのは、勇気が要ることですので、なかなか発言しにくいというの、ある意味やむを得ないのではないかと思います。

あと、先ほどの資料に批判的な意見も載っておりまして、それぞれの得ているというか、批判が当たっているところもありますけれど、それでも、自治協があって良かった。自治協でやったことが良かったという内容もありますので、そういったものが伸びるような方向で考えることもあって良いと考えております。

では、たくさんの意見をありがとうございました。本日いただきました意見につきましては、集約整理をして、改善に向かうように、次回の会長会議で報告したいと思っております。

続きまして、(4)「東区自治協議会委員の辞任及び後任の推薦について」です。清水地域課長よりご説明をお願いします。

(地域課長)

資料4をご覧ください。

東区支え合いのしくみづくり会議から選出いただいております川上委員から、ご本人の都合により、9月24日付けで辞任したいとの申し入れがございました。任期途中ですので、選出団体から、川上委員に代わり、生活支援コーディネーターを務めます、阿部恭子さんを後任として選出いただく予定です。また、阿部さんご本人からも内諾を得ているところです。

後任委員の任期については、前任委員の残任期間「平成29年9月25日～平成31年3月31日まで」となります。所属する部会につきましては、前任者が所属していました第2部会をそのまま引き継いでいただきます。

本日、この件についてご承認をお願いいたします。ご承認いただいた後に、市長への推薦手続きを進め、後任の阿部さんには、9月の本会議からご出席いただく予定となります。

(後藤会長)

川上委員の辞任及び後任の推薦について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

(4)東区自治協議会委員の辞任及び後任の推薦について

<p>3. 報告事項 (1) 平成 30 年度 特色ある区づくり 予算 (区役所 企画事業) の 委員提案に ついて</p>	<p>それでは、川上委員から一言ご挨拶をいただきたいと思います。</p> <p>(川上委員) この度、私事ですが、11 月に出産予定がありまして、9 月末から産休をいただくこととなり、9 月 24 日までで辞任ということになりました。約半年足らずの短い期間ではありましたが、委員の皆さんの、それぞれの立場、経験に基づく区づくりに対する意見や考えを聞け、とてもいい刺激を受けました。仕事からは離れますが、一区民として、自治協に何かしら貢献できればと思っております。</p> <p>では、皆さん、お体にはくれぐれも気を付けて、今後ともよろしく申し上げます。 ありがとうございました。</p> <p>(後藤会長) 半年間、ご苦労さまでした。</p> <p>次に、3.「報告事項」に移ります。(1)「平成 30 年度特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の委員提案について」、夏目副区長よりご説明をお願いします。</p> <p>(副区長) 平成 30 年度の「特色ある区づくり事業の予算」に関しまして説明申し上げます。資料 5 をご覧ください。</p> <p>前回の本会議におきまして、特色ある区づくり予算のうち、区役所が企画実施をします「区役所企画事業」の 카테고리について、委員の皆さま方に事業のアイデアやご意見、ご提案をお願いしてまいりました。</p> <p>そうしましたところ、資料にございますとおり、山田修平委員より、「東区の文化創造を育むプロジェクト」というご提案を頂戴したところです。</p> <p>いただきましたこの提案につきましては、今後、区役所の担当各課におきまして、既存事業をどのように取り扱うか、又は、新規事業の素案づくりのための土台や資料として活用させていただきたいと思っております。</p> <p>なお、区役所企画事業全体の成案化に向けました今後の日程は、各課における企画・立案作業を経て、でき上がりました事業の素案であります事務局案を 10 月上旬に各部会においてご検討いただきたいと思いますと考えております。その後、10 月 26 日の本会議でご審議いただき、ご承認いただければ、事業案の成案化という運びとなってまいります。</p>
<p>4. その他</p>	<p>(後藤会長) ただいまの報告に対して、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>次に、4.「その他」です。事務局よりお願いいたします。</p> <p>(吉原教育支援センター所長) それでは、「平成 29 年度中学校体育大会」についてご報告申し上げます。 夏休み中に、北信越大会と全国大会がおこなわれました。全国大会の結果につきましては、</p>

	<p>そちらに記載させていただきました。また、新潟日報で、バドミントンの東新潟中学校の活躍が載っておりました。</p> <p>その裏をめぐっていただき、吹奏楽コンクールと小学校のバンドフェスティバルの西関東大会進出校について記載させていただきました。こちらは、中学校が9月、小学校が10月の開催となっております。下山中学校、山の下小学校がそれぞれ出場予定でございます。</p> <p>(事務局)</p> <p>続きまして、「新潟県立大学生と東区役所の若手職員が考える『みらいの東区のすがた』」という資料をご覧ください。</p> <p>区政移行10周年を迎え、将来のまちづくりの担い手となる世代に、東区のことを知って、興味を持ってもらおうと、区役所の若手職員と新潟県立大学生が、『みらいの東区のすがた』と題したワークショップを開催し、アイデアをまとめたものです。県立大学生とは、先月に東区自治協議会でもワークショップをおこなったところですが、こちらのアイデアも、今後の活動の参考としていただきたいと思います。</p> <p>次に、「東区歴史浪漫めぐり」というチラシをご覧ください。</p> <p>東区歴史浪漫プロジェクトの一環として、東区の歴史スポットをめぐるバスツアーを開催します。ガイドは、新潟市歴史博物館の小林昌二館長と大形ちいき楽会の間島勝利さんです。内容をご確認のうえ、9月8日(金)までにお申込みください。</p> <p>(後藤会長)</p> <p>その他、ご報告のある方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>では、最後に、事務連絡をお願いします。</p> <p>5. 事務連絡</p> <p>(事務局)</p> <p>今回の全体会議ですが、9月28日(木)午後2時から東区プラザホールで行います。</p> <p>第1部会 9月8日(金)午前10時から会議室A</p> <p>第2部会 9月13日(水)午後2時から会議室B</p> <p>第3部会 9月7日(木)こちらは工場見学のあとの開催となりますので、予定となりますが、午後3時15分から会議室B</p> <p>広報紙編集部会 9月28日(木)自治協議会終了後、会議室Aとなります。</p> <p>先ほど、第3部会の國兼部会長からもご案内がありましたが、第3部会で企画しております工場見学について、出欠確認票をまだ提出されていない方は、会議終了後、事務局まで提出をお願いいたします。</p> <p>(後藤会長)</p> <p>6. 閉会</p> <p>以上をもちまして、「平成29年度 第5回東区自治協議会」を閉会いたします。</p>
傍聴者	5名